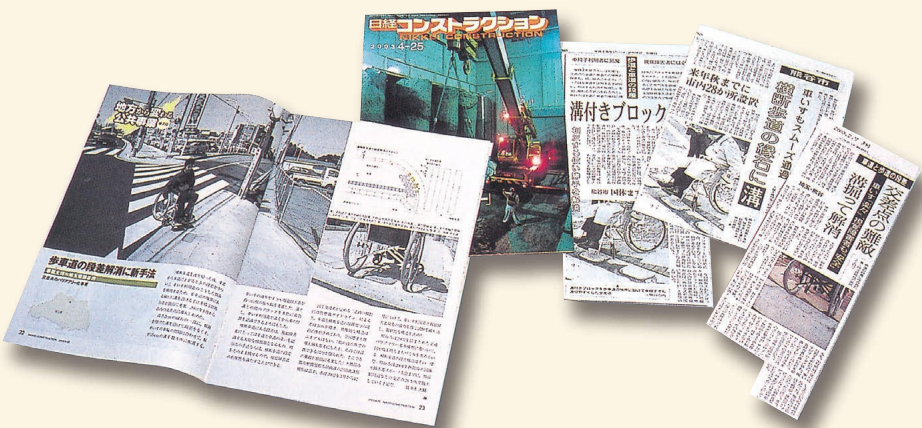


UDブロックはメディアも注目! パブリシティの一例です。



心地よい快適な住空間、そして高齢化社会を支える  
バリアフリーの問題は21世紀の普遍的なテーマとして  
日増しにクローズアップされています。

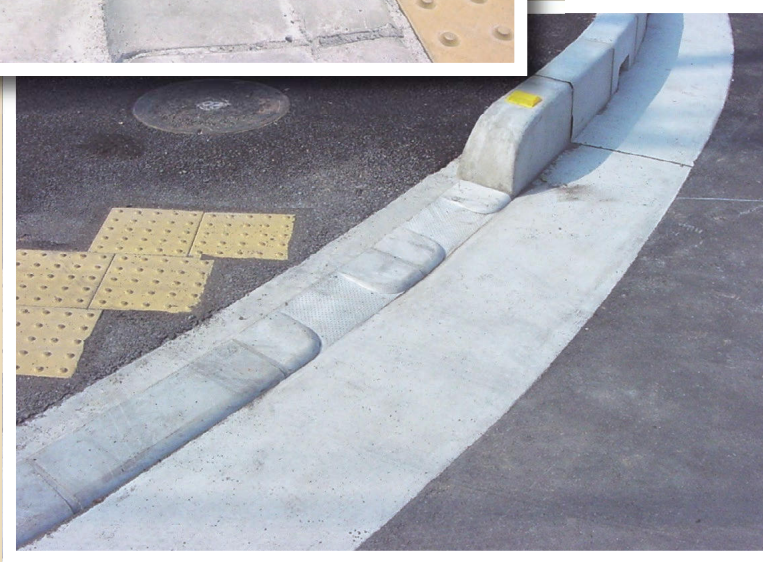
UD ブロックは文字通りそうしたユニバーサルな発想  
から生まれたブロックです。時代のニーズに対応した  
製品として、いろいろなメディアで紹介されました。

- ・ テレビでは、NHK総合「おはよう日本」(平成15・2/27 a.m.8:00~)で  
全国に放映されました。
- ・ 写真は「日経コンストラクション」「産経新聞」「読売新聞」「朝日新聞」より

# U D B

ユニバーサルデザインブロック  
バリアフリーブロック

歩道と車道の段差を無くしたバリアフリーブロック



人間工学に基づく、多数の検証結果が  
UDブロックの機能に惚づいています。



歩道と車道の段差を部分的になくすことにより、車椅子を利用する人にはスムーズな通行を…そして目の不自由な人にも歩車道を判別する手がかりを残しておきたい。そんな願いがバリアフリー製品の開発を、一層身近なものへと導いてくれました。相反する利害を見事にクリアし両立させた、これまでにない歩車道用ブロックの登場です。

### ユニバーサルデザインブロック

上：エプロン付タイプ  
下：歩車道タイプ

### バリアフリーブロック

左：173タイプ  
中央：360タイプ  
右：173タイプ

#### UDブロック



エプロン付タイプ

#### UDブロック



歩車道タイプ

#### 特徴

### 1 安心・安全・優美なフォルム

段差ゼロと段差2センチという形状を1つにした画期的な製品です。縁石の段差もスロープ導入部に丸みをもたせ、安全性とデザイン性を併せ持った美しい独特なフォルムが生まれました。

### 2 データから得た理想的なサイズ

視覚障害者が持つ杖の振り幅と車椅子の車幅を考慮し、数々の意見や検証された数値を基に縁石のサイズが決まりました。何れの障害者も歩道・車道の境界を容易に認識することができます。

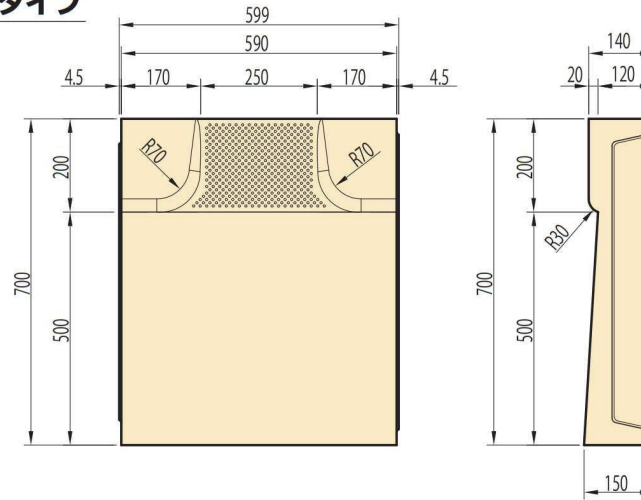
### 3 気配りのノンスリップ機能

スロープ部の表面はノスキッド仕上げです。微小な突起が、違和感なく歩行者の安全性を守ります。特に高齢者や障害者の方のスリップ転倒防止には優れた威力を発揮します。

## UDブロック ユニバーサルデザインブロック

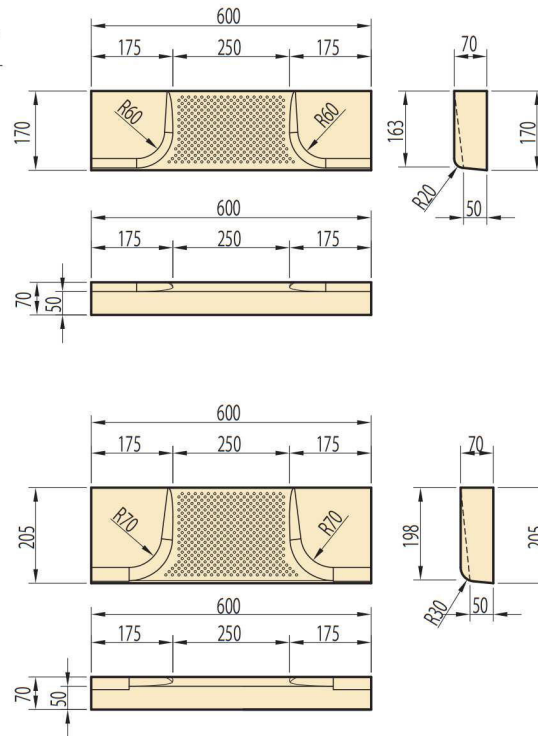
形状・寸法

### エプロン付タイプ



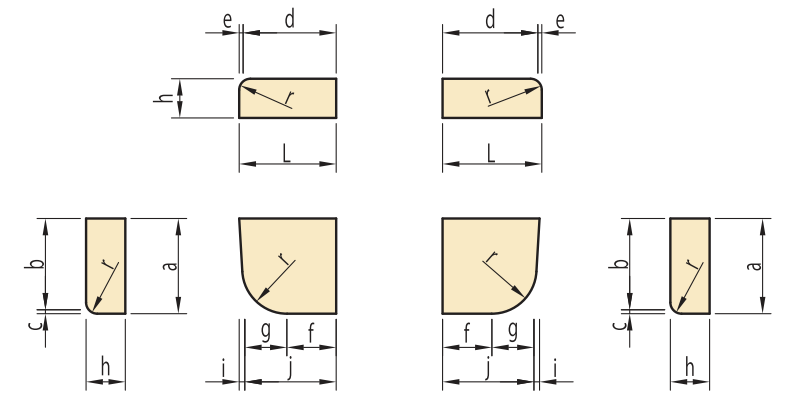
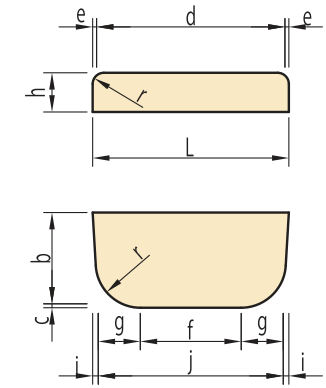
形状・寸法

### 歩車道タイプ



## BFブロック バリアフリーブロック

形状・寸法



呼び名	寸法											r
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	L	
歩車道A-350	170	163	7	336	7	180	75	70	10	330	350	20
歩車道B-350	205	198	7	336	7	180	75	70	10	330	350	30
歩車道A-173	170	163	7	166	7	88	75	70	10	163	173	20
歩車道B-173	205	198	7	166	7	88	75	70	10	163	173	30